

建材 マンズリー

No.651

1

JANUARY
2020

特集

2020年 注目キーワード

好木心

曲線が美しい木製のベンチ

注目企業を訪ねる

IKEUCHI ORGANIC株式会社



2020年 注目キーワード

令和2年目となる2020年の日本は、
間近に迫る東京オリンピック・パラリンピックの開催に心躍る年明けとなった。

しかし世界に目を向けると、米中貿易摩擦のゆくえ、英国のEU離脱、
切実な環境問題などに社会・経済は大きく揺らぎ、混迷の度を深めている。

そんな中、新たな可能性を見せる科学技術の発展や、
SDGsなどに見られる新たな取り組みが、社会に大きなパラダイム転換を促している。

今号は、2020年以降に大きな変革をもたらすと考えられる
キーワードを編集室が選び識者の方に解説してもらった。

3Dプリンター
3Dプリンターとは、デジタルデータを基に立
体物を造形する機器のこと。金型などを必要と
せず、どんなに複雑な形状でもデジタルデータ
さえあれば作る事ができるため、製造にかか
るコストや手間が短縮されるメリットがある。

5G
現在の4G/LTEは、スマートフォン、タブレット、PC、IoT機器など、さまざまなデバイスがネットワークに接続している。5Gは、より高速・大容量・低遅延を実現し、自動運転、遠隔医療、産業用ロボットなど、さまざまな分野で活用される。また、5Gは、IoT機器の接続数も増える。5Gは、IoT機器の接続数も増える。

エシカル消費
「エシカル」(ethical)とは「倫理的な」という意
味を持つ言葉。エシカル消費は人や社会、地球環
境を考慮して作られたモノを購入・消費するこ
とを指し、これを実行することによって消費
社会問題解決の一端を担うことにつながる。

キャッシュレス決済

空の発着場

建設テック

サーキュラーエコノミー

新年のご挨拶

住友林業株式会社 取締役 常務執行役員 木材建材事業本部長 **福田 晃久**



明けましておめでとうございます。

平素は「建材マンスリー」をご愛読賜り、誠にあ
りがとうございます。また、旧年中は格別のご愛顧
を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、日本においては、5月
に元号が変わり新しい令和の時代が始まりました。
G20やラグビーW杯の開催など、世界にも注目され
る大きな出来事が開催された一方で、水害や土砂災
害など自然災害を多く経験した年だったのではない
でしょうか。

環境の視点から見ると、6月に大阪で開催
されたG20では、2050年までに海洋プラスチック
ごみによる追加的な汚染をゼロにまで削減すること
を目指す「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」が
合意されました。9月には、ニューヨークで開催さ
れた国連気候行動サミットで気候変動対策が進まな
い社会に向けて、16歳のグレタ・トゥーンベリさんが
メッセージを発し注目を集めています。

このように、環境貢献への意識はますます高ま
ることが予想され、ESGの側面が注目されること
は言うまでもありません。世界共通言語となった

SDGsへの取り組みは、企業価値に大きな影響を
与えるでしょう。

このような中、当社では、再生可能な資源である
「木」の様々な可能性を追求し、持続可能で豊かな
未来のために注力して参ります。事業とESGへの
取組み一体化をさらに推進するとともに、社会ニ
ーズを先取りし、新たな付加価値を提供して参ります。

また、創業350周年である2041年に向けて、
街を森に変える「環境木化都市」の実現に挑戦して
おります。そのための研究技術開発構想「W350
計画」について着実に歩みを進めるために、昨年10
月、礎となる筑波研究所の新研究棟をオープン致し
ました。「木の価値を高める技術において世界一と
なる」という目標に向かって様々な検証の場として
いく予定です。

木材建材事業本部では、次の三つに重点を置いて
取り組みを進めて参ります。まず、「ソリューション
ビジネスの強化」です。昨年4月より、お客様の
事業形態に合わせた営業体制に変更致しました。皆
様のニーズや課題に柔軟かつスピーディに対応する
とともに、ITを活用した業務・物流効率化提案な
どのソリューション機能を強化致します。次に、

ESGに対応した「持続可能な森林資源の活用拡
大」に向けて、環境配慮型合板「きこりんプライウッ
ド」の拡販をはじめ、国産材事業の拡大にも努めて
参ります。さらに、新たな価値創造による「多様な
収益源の構築」にも注力し、今後成長が期待される
非住宅分野の工事請負・資材販売事業、バイオマス
燃料事業の拡大を進めて参ります。

東京オリンピックで新たな正式競技となるサーフィ
ンにおいて高得点を得るためには、良い波を選び、パ
ラエティに富んだ技を、スピードに長時間披露する
ことが求められるそうです。社会が必要とされる企
業であり続けるためには、常に変化している時とい
う波を見極め、スピード感をもって実行する必要が
あるでしょう。良い波に乗り長時間にわたって自身
の力を披露するサーファーのように、皆様と共に
2020年という高い波に乗って参りたいと存じます。

弊誌「建材マンスリー」は、より有益な情報を分
かりやすくタイムリーにお届けする、をモットーに
今後も邁進して参ります。引き続きご支援、ご鞭撻
の程、宜しくお願い申し上げます。

最後に皆様のご発展をお祈り申し上げ、
新年のご挨拶とさせていただきます。

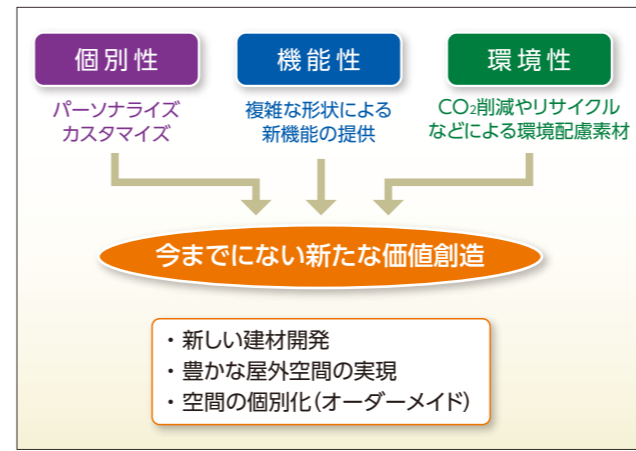
3Dプリンター

従来の生活・都市空間に なかつたものを生み出す

各産業分野で貢献 新しい建材の可能性も

3Dプリンターには7種類の方式があるが、建設業界で活用が期待されるのは「材料押出堆積法」という、コンクリートやセメント、あるいは樹脂を押し成形することで一層ごとに造形物を構築していく方式だ。義

3Dプリンターの特徴



足などの医療用器具、靴や眼鏡など人が身に着けるものでも活用が進んでいる。

3Dプリンターの特徴は、カスタマイズが容易(個別性)、複雑な形状による新機能の提供(機能性)、環境配慮の素材を活用できること(環境性)だ。この個別性・機能性・環境性がそろってより価値が高まり、各産業分野の課題解決にも貢献すると田中浩也氏は言う。

「1個からでも出力が可能なのにデータ変更だけでカスタマイズもできます。材料としては、自然素材の生分解プラスチックやセルロースナノファイバー(CNF)といった木材由来のもの、家電を溶かしたりサイクル材も使用可能です」

住宅分野では、ハイチ共和国などでコンクリート造形の3Dプリンター住宅が1棟24時間足らずで建設されている。ただし、これは住宅供



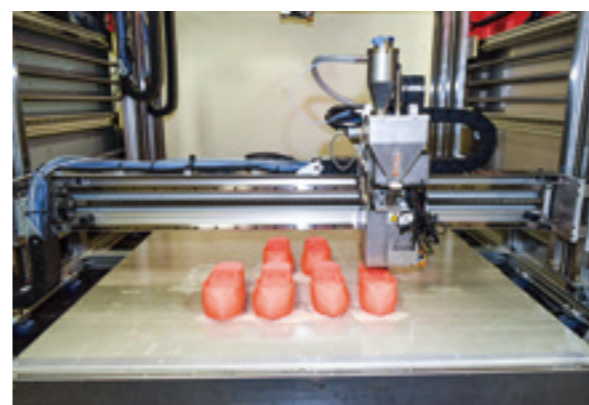
慶應義塾大学 SFC研究所 所長 環境情報学部教授 田中 浩也氏

給が追い付いていない新興国でのニーズだ。

「日本で『建てる』という工程での活用は、建築方式を根本的に変えてしまいうほか、住宅供給過多の現状では現実的ではありません。それよりも、今までにない、生活空間・都市空間に足りなかつたものを作っていくことに貢献できるはずだ」

例えば、CNFは軽量で金属と同等の強度があるので、CNFを原料に構造材を作ること可能だ。金属が用いられている部分に置き換えれば軽量化にもつながる。国産材由来のCNFを活用すれば、国産材の利用促進にもなる。さらに、複雑な形状造形が容易なので、空気の層を作った吸音性や透過性の高い耐力壁なども考えられる。

「3Dプリンターだからこそできる新しい建材の可能性は無数にあるはずだ。また、日本の屋外空間を豊



3Dプリンターで靴を作っている様子

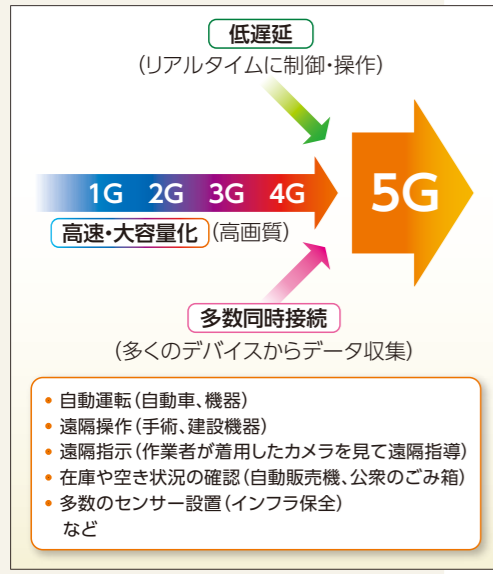
5G(第5世代移動通信システム) IoT時代の重要な基盤となる 次世代の通信インフラ

特徴は「超高速・大容量」 「超低遅延」・「多数同時接続」

2020年春から日本でも「5G(第5世代移動通信システム)」のサービスが開始される。80年代の第1世代から10年ごとに進化を遂げる無線通信システムは、5G時代に入り飛躍的な技術革新を実現させる。

主要な三大特徴の一つが「超高速・大容量」だ。例えば2時間の映画がわずか3秒でダウンロードできるとい

図1. 5Gの概要



- 自動運転(自動車、機器)
- 遠隔操作(手術、建設機器)
- 遠隔指示(作業者が着用したカメラを見て遠隔指導)
- 在庫や空き状況の確認(自動販売機、公衆のごみ箱)
- 多数のセンサー設置(インフラ保全)など

われる。二つ目が「超低遅延」。タイムラグを意識することなく、リアルタイムで遠隔地の操作が可能になる。

そして三つ目は、一つの基地局に多くの端末がつながる「多数同時接続」により、あらゆるモノを同時にインターネットに接続できるようになることだ。このように5Gは、IoT時代に不可欠な基盤技術といえる(図1)。

「5Gへの期待が盛り上がっていますが、実は5Gは4Gの技術をよりよくしたもので、一足飛びに何かが変わるものではありません。世の中への浸透にはあと5年はかかるでしょう。時間をかけて様々な挑戦をすることで、徐々に世の中に変化が起きていくと考えています(森川博之氏)」。4Gと大きく違うのは、サービスの対象が人だけではなくモノにも及ぶことだ。5Gはあくまでも通信のインフラなので、そこに何を載せるかは私たちのアイデア次第となる。



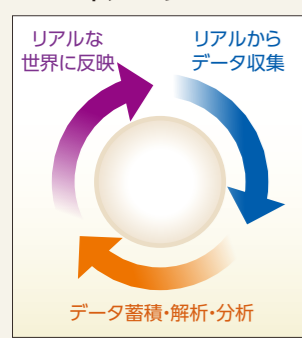
東京大学大学院工学系研究科 電気系工学専攻 教授 森川 博之氏

「5Gならではの、といった使い道はまだ見えていません。今行われている実証試験も4Gでもできることが多いのです。しかし、予測していなかつた新しいものが出現する可能性を大いに秘めています。どんなことができるかを真剣に考える人が次の未来を創っていくのだと思います」

建設機械の遠隔操作など 様々な活用の可能性が

現在、5Gの活用で期待される新たなサービスは、工場の無線化・在庫管理、橋梁などのインフラ保全、遠隔医療、自動運転、渋滞緩和など、あらゆる分野に及ぶ。住宅・建築関連では、建設機器の遠隔操作、リアルタイムな現場管理などが挙げられる。「消費者向けではVR^{*1}やAR^{*2}を使ったエンターテインメントや、ゲーム機本体が不要なクラウドゲームなどです。産業向けのBoB^{*3}では、様々

図2. デジタル変革のイメージ



な可能性が考えられています。遠隔手術や自動運転の登場はすぐではないと思いますが、建設機械の遠隔操作は、高精細な映像が高速で遅延なく得られる5Gによって活用が進んでいくのではないのでしょうか」

新しい活用法としては、自動販売機の販売データを遠隔管理するシステムなどがある。すでに導入されているが、5Gの活用でさらに多くの自動販売機に接続してデータ収集が可能になるといえる。

「5Gはデジタル変革^{*3}を大きくサポートするツールの一つです。リアルな世界からIoTや5Gを使ってデータを集め蓄積し、解析して現実世界へ制御やサービスとしてフィードバックする。このループがデジタル変革といえます(図2)。最近では人口減少による労働力不足から、経営者のデジタル化への意識も変わってきました。まずはデジタル変革という土俵に上って、フットワーク軽く5Gの活用を挑戦することが大切だと思います」

*1 VR (Virtual Reality) : 仮想現実。CGなどで作った架空の空間をゴーグルなどで疑似体験できるもの
 *2 AR (Augmented Reality) : 拡張現実。実際の風景にバーチャルの視覚情報などを重ねて表示したもの
 *3 デジタル変革: デジタル (ICT) 技術を活用して企業のビジネスを変革し、新しい製品やサービスを生み出すこと

エシカル消費

環境、社会、地域の課題に消費行動で貢献

エシカルでない企業は淘汰される時代になる

地域の活性化や雇用なども含む人や社会・環境に配慮した消費のあり方として、世界的に注目されている「エシカル(倫理的)消費」。価格や品質、安心・安全に次いで、商品選択の第4の尺度ともいわれている。「倫理」という言葉は、個人的価値観である「道徳」と、国家権力に

図1. エシカル消費の具体例

環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> グリーン購入 自然エネルギー利用 エコマーク付き製品 有機農産物 国産材利用 車のレンタル・シェア エコホテル FSC、MSC、RSPO認証製品など
社会への配慮	<ul style="list-style-type: none"> 障害者の作った製品 製品の製造段階・流通段階で児童労働などの社会問題や環境問題を引き起こしていない製品(エシカルファッション) フェアトレード製品 寄付付き製品 社会的責任投資など
地域への配慮	<ul style="list-style-type: none"> 地産地消 地元商店での買い物 応援消費など

よる強制力がある「法律」の間にある、多くの人が持っている普遍的な価値観や社会的規範であると捉えればよいでしょう。例えば、地球温暖化がこれ以上進むのはよくないのでエコ商品など環境負荷の少ない商品を購入する、発展途上国の生産者や労働者支援を考えてフェアトレード製品を選ぶ、といった具合です(図1)。さらに今後は死後生殖の可否など「生命」についても何がエシカルなのかを議論していく必要があります(山本良一氏)

現在、最も緊急かつ重要な課題が気候変動対策である。急激な地球温暖化の影響にさらされ、このままでは不可逆な危機に直面し、地球環境および社会自体が機能不全に陥る恐れも出てきている。すでにあちこちで氷河の融解が進んでおり、山本氏は次のように警鐘を鳴らす。「このまま行けば10〜20年足らずで南極大陸などの氷床融解も含めてティッピングポイント*1のドミノ倒しが起こり得る状態なのです」



東京大学名誉教授
山本エコプロダクツ研究所

山本 良一氏

2019年に日本各地に甚大な被害をもたらした台風などからもそのことを痛感できるはずだ。ところが、日本ではこれらの災害を「天災」として捉えている節があるという。「昨今の異常気象は、長年にわたる我々人間の消費活動に端を発する「人災」といえます。欧米ではイギリスやフランスなど、すでに1000を超える国と地域が『気候非常事態宣言』*2をし、2050年カーボンニュートラル*3に向けての取り組みを本格化しています。日本では長崎県壱岐市や神奈川県鎌倉市など7つの自治体が宣言をしており、国内にも動きが拡大しつつあります」

2012年に開催された「リオ+20」*4では、環境問題と社会問題は一緒に解決すべきであるということが示された。そこで考えていくべきなのがエシカル消費である。消費行動ではエシカルラベル(図2)が付いているものを選択すること。企業としてはSDGsの達成に向けた取り組みを進めること。住宅関連産業では、ZEH建築や国産材活用などの推進が挙げられるだろう。

地球に人間が存在できるかどうかの危機に直面していることをしっかりと認識する。そして消費をエシカルに変え、エシカルな企業が生き残っていく社会にする必要がある。

「2020年は、エシカル消費が一気に進むと予測されます。エシカルに対応していない企業は、ブランド価値の低下やサプライチェーンから外されるなど、社会から淘汰されていくでしょう。いち早くそのことに気づき、いち早く取り組むことが大切です」

図2. エシカルラベルの例

名称	フェアトレード・ラベル	FSC認証ラベル	MSCエコラベル
概要	開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す	持続可能な森林認証	持続可能な漁業認証
ラベル			

*1 ティッピングポイント：それまで小さく変化していたある物事が、ある一定の閾値を超えると急激に全体に広まっていく時期や時点のこと
 *2 気候非常事態宣言：国や自治体、団体といった組織が、気候変動が異常な状態であることを認める宣言
 *3 2050年カーボンニュートラル：気候変動に関する政府間パネル(IPCC)「1.5℃特別報告書」で、産業革命前に比べて平均気温の上昇を1.5℃に抑えるためには、2050年頃までにCO₂排出量をほぼ「正味ゼロ」にする必要がある、と報告されている
 *4 リオ+20：2012年6月にブラジル・リオデジャネイロで開催された「国連持続可能な開発会議」

曲線が美しい 木製のベンチ



写真=中根祥文

東

京の南西部と神奈川県北部で鉄道事業を展開する京王電鉄。同社の基幹路線である京王線の笹塚駅前広場には、独特のフォルムが印象的な木製のベンチがある。

活動的な街の人の流れをイメージした波を打つような曲線が特徴的で、高さが異なるため大人から子どもまで幅広い層が利用できる。また、広場でのイベントやお祭りなどに対応できるよう、レイアウトの変更も可能だ。

このベンチは、「みんなで作る駅前広場」というコンセプトのもとリニューアルする際のシンボルとして制作されることになった。そして、2018年9月、地域住民と笹塚を来訪する人の交流の場「笹塚ヒロバ!」となった広場の中心に設置されたのだ。

美しい曲線を生み出すベンチのパーツは一部に多摩産ひのきの間伐材が使用されており、木工用デジタル3次元加工機によって切り出された。ベンチの制作では、京王不動産が企画し、笹塚駅周辺に住む小学生と保護者を対象にワークショップを実施。切り出したパーツに親子でヤスリ掛けなどを行ってベンチ8脚を制作した。今後は、ベンチを活用したイベント等を定期的に実施するなど「笹塚ヒロバ!」から地元をつなかり創出と地域活性化を目指すという。駅前小さな広場に、木の温もりをもたらし、くろくろ木製のベンチでは、買い物客やビジネスマン、散歩を楽しむ親子連れなど、多くの人がしばし腰を下ろして思い思いの時を過ごしている。耐久性などの問題から設置期間は2〜3年程度と限られているとか。いずれは見られなくなるその時が来るまで、広場を歩き交う人々を見守り続ける。

注目企業を訪ねる

付加価値創造に挑戦

「経営危機の中で、環境配慮を追求することに社内から異論もありました。しかし、自社ブランドで勝ると信じ、この軸はぶらさない」と決意していました。当社のコンセプト、品質を積極的に発信し続け、さら

「ファンがファンを呼ぶ好循環でシェアを拡大」

「風力発電を利用した、風で織るタオル」は話題となり、2002年には全米最大規模の「NYホームテキスタイルショー」で最優秀賞を受賞。知名度が上がり、軌道に乗り始めた頃だった。当時売り上げの7割以上を依存していた取引先が倒産。負債を抱え、民事再生の申請を余儀なくされた。

ISO14001、ISO9001、エコテックス規格※1000のクラス1など、業界で初めての認証を取得。また、当時は大手企業しか挑戦していなかった電力のグリーン化など、環境配慮への取り組みを業界の先陣を切って形にしていきました。現在は食品工場用のISO22000で工場管理をしています」

徹底的なこだわりがファンを呼ぶ！ 究極の「環境・安全」で復活した “風で織る”タオルメーカー



代表取締役
池内 計司 氏
本社 ● 愛媛県今治市延喜甲762番地
創業 ● 1953年
資本金 ● 7,000万円
従業員 ● 54名
事業内容 ● オーガニックテキスタイルの企画・製造・販売

環境・安全を徹底的に追求した
自社ブランド

「高品質タオルの代名詞ともなった今治タオル。現在今治タオル工業組合に所属するタオル会社は104社。厳格な品質基準をクリアしたもののだけが「今治タオル」を名乗ることができる。その中でもいち早く「ブランディングに取り組んできたのが、風で織るタオル」として多くのファンを持つ「KEUCHEE ORGANIC」だ。一度は倒産し、民事再生法適用を受けた過去を持つが、滑らかで柔らかな肌触りと徹底したコンセプトでファンを魅了し、どん底からの復活を遂げている。

「何千本もの糸を手作業で丁寧にとかし、細い糸で長いパイロを織ることでソフトな

ここが注目ポイント

最大限の安全と最小限の環境負荷
というコンセプトを追求

高い品質とブレない理念で
熱烈なファンをつかむ

ファンと積極的に関わり、価値観を
共有することでシェアを拡大



「今治オープンハウス」。ファンとの関わりを大切にし、工場見学や職人との語り合いなど、タオルを作る人と使う人が一緒に盛り上がる



左：世界のコットン総生産量のわずか0.5%であるオーガニックコットン（有機栽培・遺伝子組換えでない・フェアトレード）のみを採用。右：本社工場、店舗の電力を風力発電によるグリーンエネルギーでまかない、「風で織るタオル」として脚光を浴びる



確かな吸水性と裏切らない耐久性を兼ね備え、100%オーガニックコットンから作られるタオルは圧倒的な気持ちよさ。フェイスタオル1,595円（税込）から

「コアなファンの獲得に努めました」

「2007年に民事再生手続きを終了。企画力を磨き、新商品の開発も進んだ。その一つが2011年に発売を開始した「COTTON NOUVEAU」である。「コットンは野菜」と捉え、新たな目線でタオルを提案。その年に収穫したコットンのみでタオルを織り上げ、あえて年によって品質が変わるコットンの個性をワインのように楽しむ商品だ。」

「当社が特に重視するのが、ファンとの関わりです。実は弊社の宣伝をしてくれるファンはとても多く、彼らとよい関係を築くことが新たなファンにつながると考えています。そんな想いから『今治オープンハウス』を始めました。年に一度ファンに本社を開放し、スタッフ総出でふれ合います。新商品のコンセプトを伝えたり、ファン同士も交流を深める人気イベントです」

「また、2019年には同社と同じ価値観を持つ人を紹介するWebメディア『イケウチな人たち』を発信。価値観というツールで『イケウチ』の輪を広げ、そこからはコラボ企画なども生まれている。企業が生き残りを図り、シェアの拡大を目指すには、巧みな企画力と情報発信によるブランディング、そして真摯でブレないモノづくりが重要であることを教えられた。」

※ エコテックス規格：人体への有害物質による影響や被害をなくすことを目的とし、繊維の全加工段階に適用される世界的に統一された認証システム。クラス1は生後36カ月までの乳幼児対応の最も厳しい基準

7割以上が「木造住宅」を選ぶ 「森林と生活に関する世論調査」——内閣府

森林と生活に関する国民意識の世論調査が、2019年9～10月に行われた。木材の利用に関しての調査結果は次の通り。

① 木造住宅か非木造住宅かの意向

今後、どのような住宅を選びたいかに対しては、「木造住宅（在来工法のもの）」が47.6%、「木造住宅（ツーバイフォー工法など）」が26.0%、「非木造住宅（鉄筋、鉄骨、コンクリート造りのもの）」が23.7%となった。

② 住宅を選ぶ際に重視する点

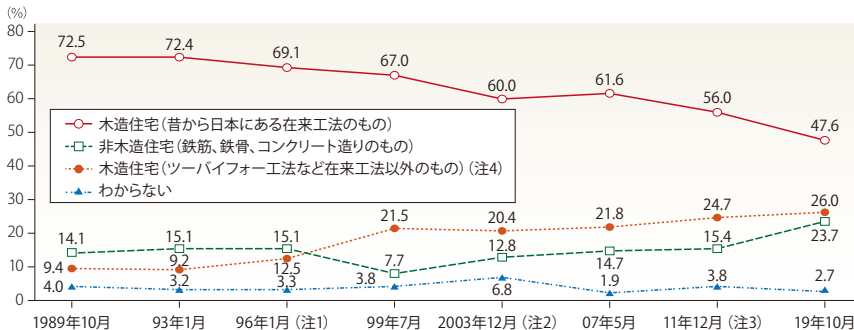
価格以外で重視する点は、「品質や性能が良く、耐久性に優れていること」が75.7%と最も高く、「健康に配慮した材料が用いられていること」（53.7%）、「設計の

自由度が高いこと」（27.9%）、「内装などで木質部分が多くあること」（24.9%）などの順となった。（複数回答、上位4項目）

③ 木材利用の可否

建物や製品に木材を利用すべきかに対しては、「利用すべき」が88.9%（「利用すべきである」53.8%、「どちらかといえば利用すべきである」35.2%）で「利用すべきではない」が7.7%。利用すべき理由は、「触れた時にぬくもりが感じられるため」が62.7%、「気持ち落ち着くため」が57.8%と高く、以下、「日本らしさを感じるため」（49.5%）、「香りが良いため」（40.7%）などの順となった。

■ 木造住宅か非木造住宅かの意向（時系列）



(注1) 1996年1月調査までは、「ところで仮に、今後新たに住宅を建てたり、買ったりするときに、この中のどんな住宅を選びたいと思いますか。この中から1つだけお答えください」と聞いている

(注2) 2003年12月調査までは、「仮に、あなたが今後、新たに住宅を建てたり、買ったりする場合、どんな住宅を選びたいと思いますか。この中から1つだけお答えください」と聞いている

(注3) 2011年12月調査までは、「仮に、あなたが今後、住宅を建てたり、買ったりする場合、どんな住宅を選びたいと思いますか。この中から1つだけお答えください」と聞いている

(注4) 1996年1月調査までは、「木造住宅(プレハブ工法など、在来工法以外のもの)」となっている

(注5) 2011年12月調査までは、20歳以上の者を対象として実施。2019年10月調査から18歳以上の者を対象として実施

わが社のイチオシ

自社倉庫に展示会場を設営し 「はままつ家づくりフェア」を開催

弊社は2018年に創業100周年を迎え、製材業から始めた事業は現在、建材、外装材、水回り住設機器から屋根や外壁などの工事まで広がっています。私は電話でお客様からの注文を受け、建材メーカーに発注する発注業務を担当しています。

わが社のイチオシは、2002年から毎年10月に開催している「はままつ家づくりフェア」です。社屋がある浜松卸商団地の広い倉庫に展示会場を設営し、各メーカーから建材や住設機器、サイディングなどを出品してもらい、建築業者様など多くのお客様に直接見て、触れていただく催しです。参加企業は20社ほどで、各メーカーからは4、5名の担当者が参加

株式会社ナカムラ 鈴木 千鶴さん
(静岡県)

し、お客様の疑問に答えてくださるので、とても評判の良い展示会となっています。開催日が浜松卸商団地まつりと重なるため、一般のお客様のご来場も多く、リフォームなどの相談をされています。

展示会当日はお客様の受付、対応が仕事となりますが、普段は電話対応のお客様と直にお目にかかれるので、その後の仕事もスムーズに運びます。「こんなものがほしい」というお客様の問い合わせにも的確に答えられるよう、スキルアップの努力を欠かさないようにしたいと思っています。



編集室より

- 弊社ホームページにPDF版を掲載中です。
<http://sfc.jp/mokuzai/kenzaimonthly/>
- 広告掲載・誌面に対するご意見、ご感想は
建材マンスリー編集室専用アドレスまでお寄せください。
kenzai-monthly@sfc.co.jp

住友林業株式会社 木材建材事業本部 業務企画部

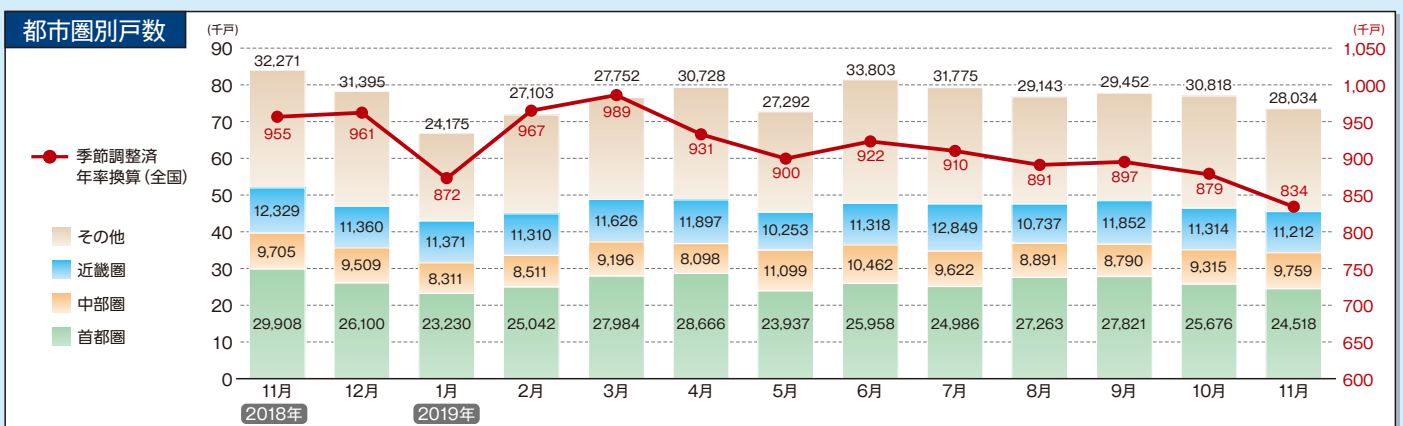
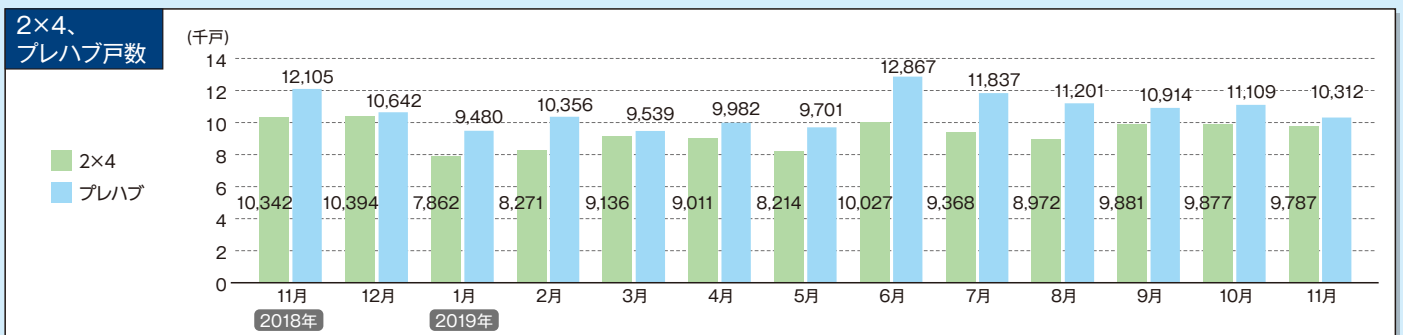
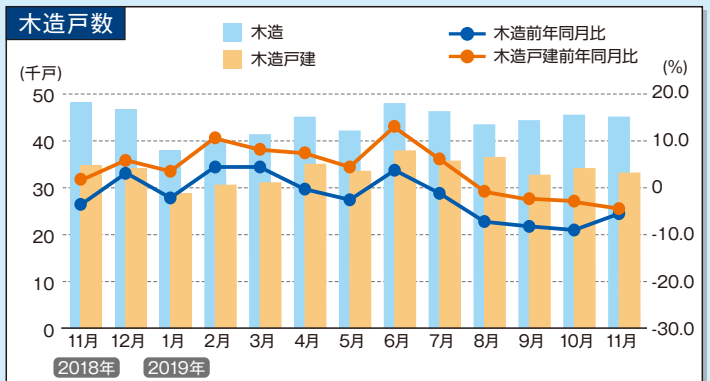
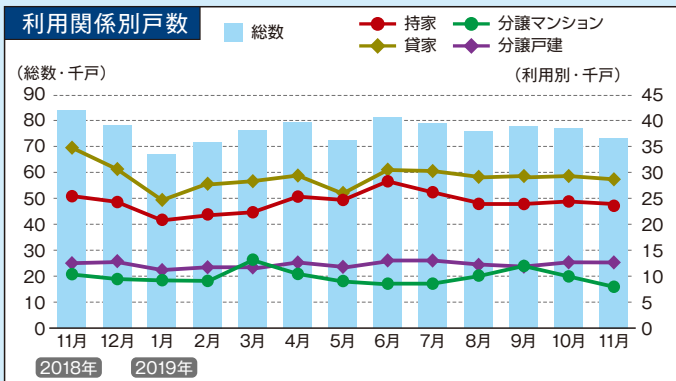
明けましておめでとうございます。本年も引き続きご愛読の程、宜しく願い申し上げます。さて、十二支の始まりをご存知でしょうか。神様が1年の大将を決めるため、元日に動物たちを御殿に呼び出し、到着した順番に12匹を大将としたそうです。1番に御殿に到着したのが「ねずみ」、2020年の干支です。歩くのが遅いからと誰よりも早く出発したうしの上に乗っかり、1番となったねずみ。我々もねずみのように知恵を振り絞って有益な企画づくりに努めます。(編集室一同)

表紙：住友林業(株) 住宅・建築事業本部 名古屋中央支店 日進梅森第二展示場

* 家具などのインテリア品は実際の展示と異なる場合があります

2019年11月の新設住宅着工戸数 単位：戸 ▲は減

		11月					10月	9月	8月
		対前年同月比		対前々年同月比					
新設住宅計		73,523	▲ 10,690	▲ 12.7%	▲ 11,180	▲ 13.2%	77,123	77,915	76,034
建築主別	公共	1,022	▲ 100	▲ 8.9%	249	32.2%	939	414	883
	民間	72,501	▲ 10,590	▲ 12.7%	▲ 11,429	▲ 13.6%	76,184	77,501	75,151
利用関係別	持家	23,655	▲ 1,872	▲ 7.3%	▲ 1,249	▲ 5.0%	24,495	24,008	24,027
	貸家	28,779	▲ 6,123	▲ 17.5%	▲ 8,729	▲ 23.3%	29,417	29,414	29,255
	給与住宅	270	▲ 294	▲ 52.1%	▲ 139	▲ 34.0%	315	464	235
	分譲住宅	20,819	▲ 2,401	▲ 10.3%	▲ 1,063	▲ 4.9%	22,896	24,029	22,517
	うちマンション うち戸建	7,995 12,705	▲ 2,465 144	▲ 23.6% 1.1%	▲ 1,057 125	▲ 11.7% 1.0%	9,998 12,726	12,022 11,889	10,159 12,236
資金別	民間資金	65,412	▲ 10,068	▲ 13.3%	▲ 11,310	▲ 14.7%	69,068	69,898	68,253
	公的資金	8,111	▲ 622	▲ 7.1%	130	1.6%	8,055	8,017	7,781
	公営住宅	855	192	29.0%	112	15.1%	891	295	878
	住宅金融機構融資住宅	4,376	458	11.7%	471	12.1%	4,127	4,215	3,769
	都市再生機構建設住宅	0	▲ 273	▲ 100.0%	0	0.0%	0	0	0
	その他住宅	2,880	▲ 999	▲ 25.8%	▲ 453	▲ 13.6%	3,037	3,507	3,134
構造別	木造	45,326	▲ 2,763	▲ 5.7%	▲ 4,600	▲ 9.2%	45,717	44,430	43,663
	非木造	28,197	▲ 7,927	▲ 21.9%	▲ 6,580	▲ 18.9%	31,406	33,485	32,371
	鉄骨鉄筋コンクリート造	404	160	65.6%	▲ 42	▲ 9.4%	133	919	120
	鉄筋コンクリート造	16,795	▲ 4,683	▲ 21.8%	▲ 2,447	▲ 12.7%	19,759	20,764	19,822
	鉄骨造	10,863	▲ 3,428	▲ 24.0%	▲ 4,119	▲ 27.5%	11,362	11,677	12,325
	コンクリートブロック造 その他	75 60	15 9	25.0% 17.6%	23 5	44.2% 9.1%	61 91	65 60	48 56



(出典：国土交通省ホームページ http://www.mlit.go.jp/statistics/details/jutaku_list.html)

キノウを超える、ミライへ。

DAIKEN

不燃壁材

GRAVIO EDGE

グラビオ エッジ

壁をインテリアの主役に。追求したのはリアル感。

空間に豊かな表情を描く、新しいデザイン壁材。本物の石のようなリアルな質感と、光や影によってさまざまな表情を見せる個性的なデザインが、住まいに新たな美を創造します。



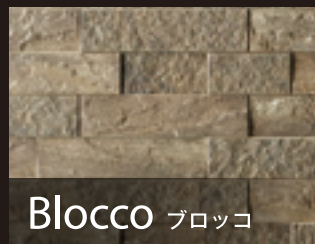
Curva カーヴァ



Flusso フルツ



Calse カルセ



Blocco ブロッコ

シャープな陰影

ダイライト不燃基材にシャープな深彫り調エンボス加工を施すことによって自然感のある陰影を表現。

リアルな色彩表現

特殊多彩塗装によって印刷シート品や一般的な塗装では表現できない、エンボス形状とピース形状に同調したリアルな柄デザインを実現。



手のこで切断可能

手のこで切断可能で、複雑な納まりなどに対しても手のこで簡単に切欠くことができます。



上記のQRコードからグラビオエッジの動画をご覧いただけます。

大建工業株式会社

本社 / 〒530-8210 大阪市北区中之島3丁目2番4号
(中之島フェスティバルタワー・ウエスト14F)

昭和39年8月創刊 第56巻 令和2年1月1日発行 (毎月1日発行) 通巻651号
発行人/福田 晃久 発行所/建材マンスリー編集部 〒100-8270 東京都千代田区大手町1-3-2 (経団連会館)
住友林業株式会社 木材建材事業本部 業務企画部 TEL 03-3214-3280 FAX 03-3214-3263

1

建材マンスリー JANUARY 2020 No.651